平成27年度予算見積調書

課室名: ウーマノミクス課

担当名: 推進担当

内線: 3962 (単位:千円)

番号	号事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B125 多様な働き方推進事業			一般会 計	労働費	労政費	労政総務費	就業環境整備促進事業費	
事業	平成24年度~ 根拠なし		戦略項目 11 女性がいきいきと輝く社会の構築					
期間	平成28年度 法 令		分野施策 020202 女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進					
るが、った し キこ女性が、 る すたき 動き方を	後の概要では、出産の前後で6割の女性が仕事をやめては、出産の前後で6割の女性が仕事をやめたのうち4分の1は仕事を続けたかったが両ったいう理由で退職している。 リアを持つ女性社員が結婚・出産を契機には、従業員、企業双方に大きな損失である。がいきいきと働き続けられる職場環境づくり短時間勤務制度やフレックスタイムなどのとまましている企業を認定し、仕事と子育ないての社会的気運の醸成を図る。	立が難 多様な働き方推進 ア 企業の認定(短時間勤務制 6つの認定基準 3を促 Jを促 認定企業の人 2000						
(1)多様な働き方実践企業認定事業 5,707千円 ア 企業の認定 年間500社ずつ認定(平成 イ 認定企業紹介リーフレットを配布 県							成27年度 合計2,000社)	
2 事第 (県10/	美主体及び負担区分 10)	30代女性の就業	女性が出産を機に退職することなく、働き続けられる職場環境が促進される。 30代女性の就業率 61.1% 63.8%(H27年度)					
3 地方 なし	万財政措置の状況	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 多様な働き方を実践する企業の開拓は県職員のマンパワーで行う。経済団体と連携し、多様な働き方実践企業を 県内に広げる。					
	^美 費に係る人件費、組織の新設、改廃及び [↓] 千円×1人=9,500千円	曾員						
		財	源	内				
	予算額						ー般財源 前年との 対比	
決定額	5,707						5,707	
前年額	5,682						5,682	